



Weekly Report



クラブ・スローガン 「ロータリーを实践し、新たな出会いを…」

会長 出山知宏
幹事 鈴木真樹

例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

出山年度

第9回

通算2730例会

令和2年10月1日

会長挨拶

第58代会長 出山知宏

皆様こんにちは。

今年度も早いことで、新年度スタートから早3ヶ月が過ぎました。

例年ですと、7月・8月で各クラブへの表敬訪問が終わり、3ヶ月も過ぎると新年度の流れも徐々につかめ、少し落ち着いてくる時期でもあります。今年度は新型コロナウイルス感染症問題で、各クラブへの表敬訪問が遅れており、9月・10月がピークとなり、少しバタついております。

そういった中、先週は大宮東ロータリークラブ、今週は大宮北ロータリークラブへと、表敬訪問に伺ってきました。

両クラブともコロナ禍での例会運営に苦戦しながらも、今だからこそできる何かを模索し、ピンチをチャンスに変える努力が見受けられました。

今後も自クラブ内は勿論のこと、他クラブとも情報交換を行いながら、会員の皆様と一緒にこのコロナ禍を乗り切ると、改めて決意させていただきます。



幹事報告

幹事 鈴木真樹

① 地区大会のご案内。

本大会 11月15日(日)

会場 川口総合文化センター

登録開始は11:30となっております。

午後4:20頃、出山会長が登壇しクラブ

紹介がありますので、1人でも多くの

参加をお願いします。

また10月5日までのと締切となっておりますので、まだ返信されていない方はお願いします。

② 地区より、2020-2021年度 青少年奉仕部門セミナーのご案内が届いております。

日時：2020年10月28日 水曜日

受付開始時間 15:30

開始時間は16:00~17:30までとなっております。第1部のセミナー対象者は5年未満の新会員、2名までの参加となります。

第2部での対象者は、出山会長と増岡委員長となっております。

17:40受付、開始時間は18:00~19:30終了となり、どちらもオンラインでのセミナーとなっておりますので参加をお願いします。

③ 地区より、職業奉仕部門講演会のご案内が再度きております。

日時 2020年10月30日(金) 点鐘17:00

会場 パレスホテル大宮にて

「ロータリーの職業奉仕と社会経営は一致する」というテーマですので申込みされたい方がおりましたら私か事務局までお伝えください。

④ 地区より、2021年6月12日~16日にかけて、台北で開催される国際大会のニュースが届いております。

台北や大会に関する役立つ情報が紹介されておりますので、是非ご覧ください。

⑤ RI日本事務局 財団室ニュースが届いております。

ポリオに関する内容・寄付・補助金などに関する事が書かれておりますのでご覧ください。

⑥ 米山梅吉記念館より挨拶と、賛助会員入会のお願いが届いておりますので、こちらもご確認ください。

⑦ 大宮西 RC・大宮東 RC・岩槻東 RC・大宮北東 RC より 10月の例会予定表が届いております。

⑧ 最後に千倉 RC より活動計画書が届いております。



10月の誕生祝い

16日

田口 雅弘 会員

21日

志水 一雄 会員

24日

小林 篤 会員



プレゼントは極上白ワインです♪

田口会員、志水会員、小林会員おめでとうございます！

◆次回の例会◆

令和2年10月8日(木)

会員増強委員会卓話

点鐘：12:30

会場：ふな又

部門セミナー報告



本年度、社会国際奉仕委員会の委員長を務めます小林佑次です。
 社会国際奉仕委員会は、「社会奉仕委員会」と「国際奉仕委員会」の2つの委員会を併せ持つ委員会です。
 9月の部門セミナーの報告を、それぞれの委員会ごとに報告をさせて頂きたいと思います。

1. 地区 社会奉仕委員会

(ア)今年度 2つの柱を打ち立てていました

①新規事業をやってみましょう！

会員維持、増強のポイントはクラブの活動がワクワクする魅力あるものである必要がある。

②今までの継続事業を見直そう！

各クラブにおいて歴史と伝統のある継続事業があるだろうが、すでに事業の目的を終え、会員自身もワクワク感や魅力を感じられなくなっている事業もあるのではないかな。

今の活動を圧迫することなく、新規事業に挑戦しましょう。

(イ)そこで、地区の社会奉仕部門では次のポイントを押さえて活動していくとのことでした。

- ①各クラブが楽しくワクワクする社会奉仕事業に取り組めるよう支援する
- ②今年度の社会奉仕部門の取り組みを各クラブに紹介する
- ③その紹介事例を参考に、各クラブの継続事業の見直しと新規事業の立案を応援する
- ④新しい風を吹き込むために、新会員の生の声を吸い上げる（新会員セミナー）
- ⑤吸い上げた新会員の生の声を生かす

(ウ)今年度の地区社会奉仕部門の取り組みは、2つの委員会実践されます。

①ブライダル委員会

- 1. ブライダル事業を見直す
- 2. ブライダル登録者の刷新
- 3. ブライダルサポーターを各クラブに設置
- 4. ブライダルサポーター会議の実施

②地域社会奉仕委員会で2つの取り組み

- 1. 新事業の立ち上げ
 - (ア)点字名刺の普及活動
 - (イ)かわら版で情報提供
- 2. 継続事業の見直し
 - (ア)ペットボトルキャップ事業の終了と権限委譲
 - (イ)腎・アイバンクの普及活動



2. 地区 国際奉仕委員会

(ア) 国際奉仕とは、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの共同活動を通じて、平和と相互理解をすること、つまり、「世界でいいことをしましょう！」ということ

(イ) また、各クラブにおける国際奉仕委員会の役割とは、「各クラブにおいて、国際親善を深め、他国における奉仕プロジェクトを行い、平和と相互理解を推進すること」です。

そこで、地区の国際奉仕委員会は、海外での新たなチャレンジ、新たな機会を提供し、各クラブにおける新しい活動を支援するという方針をだしています。

(ウ) 特に地区が推奨する支援国は、次の3つの国です。

①フィリピン

フィリピンに対する支援については、これまで多くのクラブが様々な支援を行っています。

例：春日部西、春日部イブニング、埼玉中央、戸田、川口南・・・

また、本年度の奉仕プロジェクトの依頼案件も多岐にわたってあります。

- ・衛生面：生ごみ処理設備の設置、高校への水道設備の設置、小学校に浄水設備の設置
- ・健康面：小学生への眼鏡支給
- ・インフラ：太陽光バッテリーによる街頭設置

②タイ

タイには、日本人のみで構成された「バンコク スリウォン ロータリークラブ」が存在します。2001年3月に設立され、例会も日本語で運営されています。そのため、共同で事業ができるため、安全な支援がしやすいと言われていました。すでに支援実績も豊富にあるらしく、日本からの支援がしやすいとのことでした。タイの地方都市に対し、「リサイクル自転車」や「図書」、「浄水器」を送っているようです。日本語が通じるのでメイキャップもしやすいということです。



③ベトナム

ベトナムはロータリー非参加国ですが、過去に上尾、鴻巣、春日部イブニング合同で障害者養護施設への支援を行っています（ベトナム戦争時の枯葉剤の影響が今もまだ続いています）おむつや遊具の寄贈なども行っているクラブもあります。

3. 以上のように、社会奉仕、国際奉仕では支援地域は異なりますが、共通しているのは、「人に対していいことをしましょう」ということです。

今年度出山年度において、私は社会国際奉仕委員会の運営を仰せつかっております。来年3月には出山会長の運営方針のもと、「Jsoul プロジェクト」という社会国際奉仕事業を開催します。地元地域で青少年を笑顔にする事業を行い、その事業で得た収入で、海外の恵まれない地域に対し支援を行うこと、これが本事業の目的です。以上が、部門セミナーの報告です。

観光業界のお話

続きまして、「奉仕」というキーワードを切り取って自分の話をすると、私は観光バス・送迎バス事業を行っておりますが、観光バス事業においては、子供たちの一生の思い出の一つになる林間学校や修学旅行のバス旅行を行っています。

代金を頂いて行っている事業ではありますが、広い意味でいえば、これも青少年の思い出作りのお手伝いという意味で「奉仕」といえるかもしれません。

コロナウィルスの影響でこの観光業界が今どのような状況にあるかを、実体験を交えて少し話をしたいと思います。



（ミツワ観光HPより）

1月8日にWHOから「新型コロナウイルス」の発表。

昨年年末から中国武漢においてなにやらおかしなウィルスが蔓延し始めているという情報が発信されました。日本でも昨年12月31日に初めてニュースで報道されました。1月はWHOも緊急事態宣言は発することなく状況を静観していた状況です。

日本でもまだ「中国で起きている対岸の火事」程度の認識しかなく、それがいよいよ日本にも影響が出ると感じてきたのは、訪日外国人の減少、そして2月3日、感染者が乗ったクルーズ船から降りられないニュースが放映されてからです。

↓

インバウンド専門（訪日外国人）のバス会社は1月には影響が出始め、1月下旬には訪日外国人相手のバス需要が消え始め、運転手の解雇を進める会社が出始めました。

※このとき他のバス事業者とも情報交換をしていましたが、さほど意識をしている様子はありませんでした。というのも、あくまで訪日外国人相手の観光会社（バス、お土産、ホテル）は厳しい状況ですが、日本人観光客を中心に事業を行っている企業にさほど影響が出ることはないと思っていました。私もその一人。

しかしながら、2月に入り、徐々にバスの団体予約にキャンセルが入るようになり、2月下旬には、ミツワも早々雇用調整助成金申請の手続きを進めました。（3. 1 1の経験から早めに助成金をもらったほうが得）

2～3か月ほど影響を受けたとしても、すぐに観光需要は立ち上がると考えていました。そこからはあっという間に皆さんご存じのとおり、観光需要は消滅の一途を辿りました。

2月27日（木）、当時の安倍首相が、学校に対し臨時休校要請を発令。3月2日から春休み期間まで休校要請。しかし、これは春休み期間までで終わらず、結局・・・

4月7日（火）、新型コロナウイルス感染症対策本部決定により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県の7都府県に対し、緊急事態宣言が発令されました。

4月16日(木)、特別措置法に基づく緊急事態宣言を全都道府県に拡大した。期間は5月6日まで。あの有名な「感染拡大を抑制するために「最低7割、極力8割の接触削減を何としても実現しなければならない」と国民に呼びかけた出来事がありました。

ここで、つまり、観光需要、私にとっては観光バス需要が完全に消滅しました。

ただ、私の会社にとって救いだったのは、観光需要は消滅したものの、通勤バスや施設送迎バスは少しでも稼働していたことです。3月の学校への臨時休校要請で、老人センター、健康福祉センターは休館となりましたが、月額の定期送迎代金は頂くことができました。

3月中旬～7月中旬の施設再開までの間、燃料代は差し引いたものの、人件費やバスの償却代を頂くことができました。雇用調整助成金も3月から申請を行っており、なんとかなっています。

3.11東日本大震災の時も3か月間観光バスの予約が全滅したことがあり、そのときも雇用調整助成金を支給申請したことがあったので、周りよりも早く手続きをすることができました。

また、来るであろう首都直下地震に備え、その時から少しずつ余剰資金(対策資金)をためてきたことで、今のコロナ禍においても資金ショートを起こさずなんとかなっています。

GoTo キャンペーン (GoTo トラベル)

紆余曲折を経てついに7月10日、「7月22日よりGo To Travel キャンペーン開始」と発表。観光協会の会長をしている二階さんがキーです。(旅行業界や地元旅館からの懇願)

業界全体が前年比97%減と死活問題に直面しています。旅行してもいい、というメッセージを国が主体となって発信してくれることはものすごく重要でした。

観光市場は年間25兆円規模の巨大マーケットですが、うち、インバウンドは4.7兆円くらい。なので、1.7兆円なんてほんとに雀の涙でしかありませんが、GoToで直接市場にばらまかれるお金と、それに誘発されて動くと思われる個人資産の数兆円の影響。

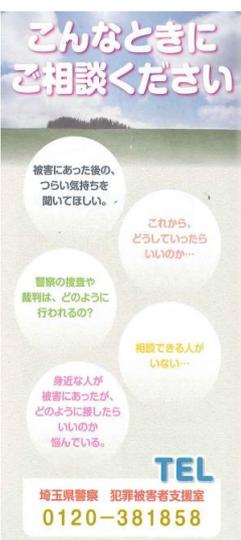
コロナ関連の解雇、雇止め5万人突破、月に1万人ペース(ハローワーク把握)

→そのため、実質の失業者は100万人規模にも上ると言われている。表に出ている数字は 氷山の一角にすら値しません。

岩槻・蓮田地区 被害者支援推進協議会

岩槻警察署 警務課 原口様

「岩槻・蓮田地区被害者支援推進協議会」では11月25日から始まる犯罪被害者週間に向けた広報活動を予定しております。地域のネットワークを構築し、犯罪被害者支援を推進して参りたいと考えており、引き続きご協力をお願いいたします。



スマイルBOXより

メンバー(50音順)

小田光司 小林 篤 小林佑次 塩田淳司
鈴木真樹 田口雅弘 田中芳明 田畑寛樹
出山知宏 増岡昌行 三浦宣之

🌸 たくさんのご芳志ありがとうございました 🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	17,000円
年間累計額	237,000円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	13		3	53.33%

オンライン出席でのスマイルはこちらへ… 埼玉りそな銀行岩槻支店 (普)1445466 岩槻ロータリークラブ

発行：会報・広報委員会 委員長 関根信行 副委員長 高橋真理以 委員 志水一雄 内藤 明